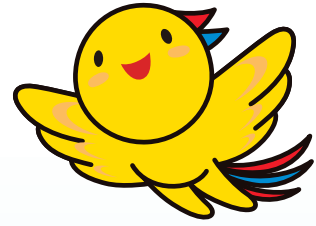


兵庫が育む こころ豊かで 自立する人づくり

～「未来への道を切り拓く力」の育成～



兵庫県マスコット
はばタン

基本方針1
「生きる力」を
育む教育の推進

基本方針2
子どもたちの学びを
支える環境の充実

基本方針3
人生100年を通じた
学びの推進

※基本理念を実現するための3つの基本方針



めざす人間像

- 人生100年を通じて知・徳・体の調和がとれ、自らの夢や志の実現に努力する人
- ふるさとを愛し、共に支え合いながら、明日の兵庫を切り拓き、日本の未来を担う人
- 日本の伝統と文化を基盤として、創造力と多様な人々との共生の心を持ち、国内外で活動する人



～新型コロナウイルス感染症を踏まえて～



- ◆手洗いや咳エチケット、換気やマスクの着用を徹底するなど、学校における感染症対策に取り組みます。
- ◆日頃からICTを活用した授業に取り組み、家庭と連携しながら幼児児童生徒の生活リズムの乱れなどを把握し、支援する体制づくりに取り組みます。

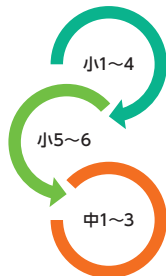
- ◆感染のリスクが高い学習活動は、不織布マスクの着用、換気、身体的距離の確保や手洗いなどの感染症対策を十分に行った上で実施します。
- ◆新型コロナウイルス感染症による不安や恐れなど心理的ストレスを抱えている幼児児童生徒へ配慮します。

「生きる力」を育む教育の推進

- ・ 幼児教育から各学校段階間の接続を重視しながら、「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」をバランスよく育成します。
- ・ 社会的・職業的自立に向けたキャリア教育、インクルーシブ教育システムの構築を図る特別支援教育を含め、総合的に「生きる力」を育みます。



「確かな学力」の育成



個に応じた学習指導の充実

35人学級編制により基本的な学習習慣・生活習慣の定着を図ります。
国が配置する教科担任加配と学級担任の交換授業等を組み合わせた教科担任制を推進します。
各学校が少人数授業と35人学級編制(1学年を上限)を選択できるようにして、学校や生徒の実情に応じたきめ細かな指導の充実を図ります。

教育ICTの活用

GIGAスクール構想等により各学校に整備されたICT環境を適切に活用し、より効果的に各教科等の指導を行うとともに、これからの時代に必要な情報活用能力等の資質・能力を育成します。



情報活用能力の育成

小・中・高等学校で本格的に始まったプログラミング教育への対応など、ICTを効果的に活用した学習活動を通して、学習の基盤となる資質・能力である情報活用能力(情報モラルを含む)を育成します。

「ひょうごがんばり学びタイム」の実施

基礎学力の定着及び向上を図るため、授業中や放課後に地域人材を活用して、「ひょうごつますきポイント指導事例集」や個に応じたプリント教材などによる学習を行います。

ひょうご学力向上研究事業

新学習指導要領の実施にあたり、求められる資質・能力を育成するための授業改善に取り組みます。

県立高校の魅力・特色づくり

県立高校特色づくり推進事業 ～インスパイア・ハイスクール～

理数や技能・技術等の教育課程研究、海外との国際交流研究、芸術文化推進等、魅力・特色ある高校づくりに取り組みます。

兵庫型「STEAM教育」の推進

Science(科学)、Technology(技術)、Engineering(工学)、Art(芸術/文系)、Math(数学)を総合的に学び、独創的な発想力や、新たな価値を創造する力を育成する教育プログラムを展開します。兵庫型はEnglish(英語)にも重点を置いています。



高校生の国際交流の推進

高校生が海外に興味・関心をもつよう、オンラインを含めた国際交流の推進や海外留学等への支援を行います。

「健やかな体」の育成

体力・運動能力の向上

運動のコツを紹介し、楽しさを伝える「3分間で分かる小学校体育授業(動画)」等を活用して、体を動かす楽しさや心地よさを味わわせながら体力・運動能力向上に取り組めます。

食育の推進

学校、家庭、地域が連携した食育を進めます。
子どもたちの望ましい食習慣の形成に、家庭でもご配慮ください。



部活動の取組

個性を伸ばし、友情を深めるなどの好ましい人間関係を育てられるよう、対話を重視した指導を行います。

また、スポーツ障害の予防、トレーニング効果の向上、バランスの取れた生活の確保等の観点から、週あたり2日以上(平日及び土日等の休業日にそれぞれ1日以上)は部活動を行わない「休養日」としています。



特別支援教育の推進

- ・ 特別な支援を必要とする子どもたちの自立と社会参加をめざし、すべての学校園において一人一人の教育的ニーズに応じた適切な指導・支援を行います。

<参考資料>兵庫県特別支援教育第三次推進計画



キャリア教育・就労支援の推進

ビルクリーニングや喫茶サービス、パソコンなど就労に関する認定資格の活用や、企業からの助言などを反映した授業改善等を通じて、就労支援を一層推進します。



企業・事業主の皆様へ

職場体験・現場実習の受入れ、雇用にご協力をお願いします。



通級による指導

特別な支援を必要とする児童生徒が、教育的ニーズに応じた特別の指導を通級指導教室等で受ける「通級による指導」を小・中学校及び研究指定を受けた高等学校において実施しています。

交流及び共同学習の推進

特別支援学校と小・中・高等学校等との交流及び共同学習など、障害のある子どもと障害のない子どもが共に活動し、相互理解を深め、豊かな人間性を育みます。



特別支援学校のセンター的機能の充実

特別支援学校では、関係機関との緊密な連携のもと、地域の各学校園への教育相談など、地域におけるセンター的機能を発揮します。

「豊かな心」の育成

「ふるさと兵庫 魅力発見!」の活用

子どもたちの兵庫に対する愛着を高めていくため、兵庫の自然、産業、歴史、伝統、ゆかりの人物等について、単なる紹介ではなく、その背景等も簡潔に解説する冊子を全中学生に配布しています。

〔内 容〕

- I 兵庫県ってどんなところ?
 - II 豊かな自然を生かした兵庫の産業
 - III 兵庫を支えた歴史
 - IV 受け継がれる伝統
 - V 兵庫のものづくり
 - VI 未来につながるふるさと兵庫
- ※県内の一部の書店でも購入できます。



兵庫版道徳教育副読本の活用

兵庫ゆかりの先人の生き方、伝統と文化等を題材とした副読本を児童生徒全員に配布しています。保護者の皆様も、ぜひ一読ください。



「兵庫の防災教育」の推進

様々な自然災害から自らの生命を守るために、正しい知識や技能を身に付け、主体的に判断し行動する力や、助け合いやボランティア精神など共生の心を育みます。

兵庫型「キャリア教育」の推進

小・中・高12年間をつなぐキャリア教育

兵庫型「キャリア教育」では、子どもたちが将来、社会的・職業的に自立し、社会の中で自分の役割を果たしながら自分らしい在り方生き方を実現できるよう、各学校教育段階を兵庫版「キャリア・パスポート」で兵庫型「体験教育」を中心とした取組により、必要な力を育成します。また、小・中・高12年間をつなぐキャリア教育を推進します。

《学習の主な視点》

小学校

- 自分の良いところや得意なことをみつけよう
- あいさつや約束・きまりなどの自分の生活を振り返ろう
- 自分の役割を振り返ろう
- 1年間のがんばりを振り返ろう

中学校

- 自分を見つめよう
- 将来を見つめよう
- 学ぶことの意義について考えよう
- 進路について考えよう
- 人とのつながりについて考えよう

高等学校

- 自分を知る
- 自分の学びたいことを分析する
- 人間関係をつくる
- 就業体験を通じて職業を理解する
- 人生をデザインする
- 高校生活をデザインする

兵庫版
「キャリア・
パスポート」

小学校

兵庫版
「キャリア・
パスポート」

中学校

小学校

保護者の方にも「励まし」や「メッセージ」を記入していただくようにしています。ご協力をお願いします。



兵庫型「体験教育」の推進

自然や社会、地域の人々等との関わりの中で、子どもたちが自己を深く見つめ、自分の良さに気付くとともに、課題を見出し解決する態度、思いやりの心をもって進んで行動する力等を育みます。

小

環境体験事業(小3)

地域での自然観察や栽培・飼育など体験型の環境学習を行います。



自然学校(小5)

人・自然とふれあう宿泊体験活動を行います。(4泊5日)

中

わくわくオーケストラ教室(中1)

県立芸術文化センターで、本格的なオーケストラを鑑賞します。



トライやる・ウィーク(中2)

地域の方々の協力を得て、地域や自然の中で社会体験活動を行います。(5日間)



特

心のバリアフリー推進事業

地域行事等への参加、地域との交流活動、自然体験活動等を行い、子どもたちの自立と社会参加をめざします。



高



インターンシップ推進プラン

産業の現場等でのインターンシップ(就業体験)に取り組みます。

高校生ふるさと貢献・活性化事業

主体的にふるさとに貢献する活動を行い、ふるさと意識を高めます。



幼児期の教育の充実

- ・生活や遊びの体験を通して、豊かな感性と表現、思考力の芽生え、人と関わる力などを育みます。
- ・幼稚園・保育所・認定こども園が連携し、幼児期の教育の質の向上に向け保護者の皆様とともに取り組みます。

「すくすく ひょうごっ子」の活用

3~5歳児の発達や幼児との関わり方等への理解を深められるよう作成しました。ぜひご活用ください。



子どもたちの学びを支える環境の充実

- ・ いじめ、不登校等の課題について学校全体で取り組みます。
学校・家庭・地域が連携・協働した社会総掛かりの教育を推進します。



いじめ、不登校等への対応

いじめ問題についての取組

県では、兵庫県いじめ防止基本方針に基づき、未然防止、早期発見・早期対応等の取組を進めています。各学校では、いじめ対応マニュアルを活用した研修を行うとともに学校いじめ防止基本方針に基づき、「いじめ対応チーム」等を中心に組織的に取り組みます。

未然防止

- 命や人権を尊重し、豊かな心を育成します。
- 教職員のカウンセリングマインド研修を実施します。
- 児童会・生徒会の主体的な取組により、いじめを許さない集団づくりを推進します。

早期発見

- スクールカウンセラー等を配置し、教育相談体制を充実します。
- ひょうごっ子(いじめ・体罰・子ども安全)相談 24時間ホットライン、ひょうごっ子SNS悩み相談 等を設置し、電話・面談・SNS等による相談を実施します。

相談機関



不登校についての取組

- 授業づくりや集団づくり、適切な関わり等、不登校を防ぐための取組を充実させ、「魅力あるよりよい学校づくり」に取り組みます。
- 学校では地域人材を活用して、個に応じた支援を行います。
- 教育支援センター(適応指導教室)、県立但馬やまびこの郷等の関係機関との連携を図りながら、「民間施設に関するガイドライン」を活用するなど、児童生徒の状況に応じて社会的自立に向けた支援を行います。

早期対応

- すべての学校に設置された「いじめ対応チーム」等を中心に、組織的・機動的に対応します。
- 学校支援専門員、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー等からなる「学校問題サポートチーム」により、専門的・多面的に支援します。

保護者の皆様へのお願い

子どもたちが基本的な生活習慣を身に付けるとともに、自立し、こころ豊かに成長できるようご協力をお願いします。

■あいさつ

「おはよう」「ありがとう」など家庭や地域であいさつをする習慣づくりをしていますか。

■子どもの様子

友だち関係や生活態度など、子どもの様子に変わりはありませんか。

■早寝早起き朝ごはん

早寝早起きし、毎朝きちんと朝ごはんをとる習慣づくりをしていますか。

■家庭学習

子どもが決めた学習時間を達成できるように、励ましの声かけをしたり、がんばりを認めていますか。

■ネット利用のルールづくり

スマートフォンやパソコン等の利用について、子どもと話し合ってルールを決めていますか。

■家族とのふれあい

食事と一緒にしたり就寝前の時間を利用したりして、学校での出来事や勉強などについて話し合っていますか。

■お手伝い

毎日できる手伝いを決め、家庭で役割分担をしていますか。

■夢や目標

将来の夢や目標など、進路について話し合っていますか。

■読書習慣

絵本の読み聞かせや一緒に図書館へ行くなど、読書する習慣づくりをしていますか。

■体験活動

地域の行事に参加するなど、いろいろな体験をしやすい環境づくりをしていますか。

地域の皆様へのお願い

地域の将来の担い手である子どもたちの教育に、積極的に関わってくださいようご協力をお願いします。

地域学校協働活動

①学校を支援する活動(登下校の見守り、防災・感染症予防対策等)や、②地域における学習支援・体験活動(放課後等の補充学習、スポーツ、文化体験等)へのご協力をお願いします。

学校安全ボランティア

学校や通学路等の安全を確保するため、地域全体での児童生徒の見守り活動へのご協力をお願いします。

オープンスクール

授業をはじめ普通の学校の教育活動を公開し、地域の皆様に学校を身近に体験していただくため、オープンスクールを実施していますので、是非ご参加ください。

トライやる・ウィーク

中学生が、地域や自然の中で、様々な体験活動に主体的に取り組むことにより、「生きる力」を育んでいます。将来につながる貴重な体験の機会となります。生徒の受入れにご協力をお願いします。(実施時期は学校ごとに異なります。)

人生100年を通じた学びの推進

- ・ 県民一人一人が可能性を広げ、人生を豊かに生きられる環境づくりを推進します。
- ・ 人生100年を通じて運動、スポーツに親しむために「する・みる・ささえる」スポーツ環境づくりを推進します。



主体的に生きるための学びと場の充実

社会教育施設の充実

社会教育施設を一層活用していただけるよう、多様な学習ニーズに応じた学びのプログラムを提供するとともに、施設の充実を図ります。



「する・みる・ささえる」スポーツ環境づくりの推進

競技スポーツ・生涯スポーツ・障害者スポーツの推進

競技スポーツのレベル向上、スポーツクラブ21ひょうご等を通じた親しむスポーツの推進、障害者スポーツの環境整備等に取り組みます。また、健康増進、共生社会の実現、経済・地域の活性化等、スポーツを通じた活力ある社会づくりに取り組みます。